

SPA500 シリーズ IP フォンの助けによる SPA500S の設定 アテンダント コンソール キー LED パターン

目標

アテンダント コンソール キー LED は SPA500 シリーズ IP Phone のアテンダント コンソールの機能です。それはユーザが視覚示す値を含む一般と作業ステータスを区別するのを助けます。Console 鍵 LED はいくつかの特定の文字を入力するか、またはコンソールの視覚ステータスを示すためにパターンをカラリングするとき設定されます。LED パターンは SPA500S のアテンダント コンソール キーのためのカラーおよび点滅パターンを示します。

この資料の目標は SPA500 シリーズ IP Phone のアテンダント コンソール キー LED 設定を行う方法を示すことです。

注: SPA500DS は UC500 シリーズ 統合された通信 デバイスを使用しなかったりし、UC320 統合された通信 デバイスを使用することをただ。

適当なデバイス

- SPA500 シリーズ IP Phone
- SPA500S Att. コンソール

[Software Version]

- v8.6.0 [UC540]
- v3.2(1) [Cisco Configuration Assistant (CCA)]
- v7-5-2a [SPA 525G IP Phone]

LED スクリプト

LED スクリプトは Line 鍵 LED のカラーおよび点滅パターンについての情報を提供します。

- カラーのためのスクリプトの形式は $c = o$ あります $| r | g :$
 - o — LEDカラー オプションが消えること表して下さい。
 - r — レッド カラーを表します。
 - g — 緑色を表します。
- 点滅パターンのためのスクリプトの形式は $p = nb$ あります $| Sb | fb | ud :$
 - nb — 点滅が発生しないこと表します。
 - Sb — 遅い点滅を表します。 (1s および 1s OFF)

-fb—ファースト点滅を表します。(100ms および 100ms OFF)

-ud—ユーザが定義する点滅パターンを表します。

ユーザが定義する点滅パターンのための形式は各値が秒にあるところに $u = \text{オン/オフ/オン/オフ}$ あります。

Webインターフェイスとの設定 アテンダント コンソール キー LED パターン

ステップ 1. Web コンフィギュレーションユーティリティへのログインはログインを > 進みました > アテンダント コンソール > Att Console 鍵 LED パターン 『Admin』 を選択し。

Line 鍵 LED パターン エリアのさまざまなフィールドのための記述は下記にあります。

- アプリケーション LED — LED機能を表します。
- サービスは定期講読します障害 LED — Att コンソールのためのサブスクリプションが失敗されること表します。 空欄は既定の色がグリーンであること表します。
- LED 定期講読するサービス— Att コンソールのためのサブスクリプションがプロセスにあること表します。 空欄は既定の色がレッドであること表します。
- SNRM 日モード LED — IP Phone が日モードにあること表します。 空欄は既定の色がグリーンであること表します。
- SNRM 夜モード LED — IP Phone が夜モードにあること表します。 空欄は既定の色がレッドであること表します。
- 駐車場アイドル状態の LED —コールが駐車されないし、行がアイドル状態であること表します。 空欄は既定の色がレッドであること表します。
- 駐車場使用中 LED —コールが既に駐車され、行が使用中であること表します。 空欄は既定の色がレッドであること表します。
- BLF はアイドル状態にします LED — IP Phone に接続される他の寸法補助線がアイドル状態であること表します。 空欄は既定の色がレッドであること表します。
- LED 鳴らす BLF — IP Phone に接続される他の寸法補助線が鳴っていること表します。 空欄は既定の色がレッドであること表します。
- BLF 使用中 LED — IP Phone に接続される他の寸法補助線が使用中であること表します。 空欄は既定の色がレッドであること表します。
- BLF は保持しました LED — IP Phone に接続される他の拡張が保留中であること表します。 空欄は既定の色がレッドであること表します。

ステップ 2.設定を保存するために**すべての変更** 『SUBMIT』 をクリックして下さい。